

ぎょうだの会社を クローズアップ!!

株式会社藤和プレス

技術継承を通して若手社員に自信を



自動車部品や建築金物などのプレス加工を中心に行っている株式会社藤和プレスを紹介いたします。平成3年に浦和市(現・さいたま市)で創業した同社は、作業場が手狭になったことなどもあり、平成18年に行田みなみ産業団地で行田工場の操業を始めました。

主に、アルミニウムやステンレス、銅などの素材を100マイクロメートルの厚さの自動車部品やモーター空圧機器部品に加工しています。会社全体で1カ月に生産する鉄板の量はおよそ180トン。それを可能にするのが、サーボプレスなどの15台のプレス機です。大きいもので250トンもあるプレス機は、高難度製品の依頼に応じることができ、品質、納期ともに顧客から好評を得ています。また、自社で開発・試作から配送まで行うため、安定した生産が実現できるそうです。

佐藤社長は「今、プレス機で使う金型を加工する人材が不足しており、高齢化も問題となっています。当社では最新の3D加工機を導入して、熟練者から若い世代へ金型加工の技術を承継しています。技術者を育成する過程で加工方法を機械

会社プロフィール

代表取締役 佐藤 孝行

【事業内容】 プレス金型設計製作・プレス加工

【所在地】 野3666—8

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

図書館だより

開館時間 午前9時～午後7時
休館日 7月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)、
8月2日(月)・3日(火)・10日(火)
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770 ホームページ:https://lib-gyoda-saitama.jp

こども司書チャレンジ ～やってみよう!図書館の仕事～

普段利用している図書館ではどんな仕事をしているか夏休みに体験しませんか。

- ▶日時 8月12日(木)・13日(金)午前10時～午後4時
- ▶内容 ・窓口業務(書架整理、貸出・返却作業)
・本の企画展示、POP作成、本の修理 他
※変更する場合あり
- ▶対象 小学5・6年生※2日間連続でできる方
- ▶定員 3人程度(申し込み多数の場合は抽選)
- ▶申し込み 7月9日(金)～15日(木)に電話で同館
※抽選結果は7月16日(金)～27日(火)に郵送で通知します。

おじいちゃん おばあちゃんのたまてばこ

期 日	内 容
7月22日(木)	はじめてのおもしろ工作
7月23日(金)	おりがみを楽しもう
7月29日(木)	昔の遊びを楽しもう
7月30日(金)	おもしろ絵本工作

- ▶時間 午後2時～2時30分
- ▶場所 図書館おはなしのへや
- ▶対象 幼児・小学校低学年の児童とその保護者
- ▶定員 各回5組(先着順)
- ▶その他 申し込み不要

定例イベント*図書館で楽しいひとときを*

イベント名	日 時	内 容	対 象	協力団体など	場 所
ボランティアによるおはなし会	7月3日(土)、8月7日(土) 午後2時	絵本や紙芝居など	幼児・小学生(定員10人)	おはなしの会	図書館 おはなしのへや
	7月10日(土)、8月14日(土) 午後2時				
	7月18日(日) 午後2時				
	7月24日(土) 午前11時				
たまごおはなし会	7月14日(水)・21日(水)、8月11日(水) 午前10時30分～11時	絵本、手遊び、パネルシアターなど	0歳～3歳児ぐらい(定員6組)		
びよびよおはなし会	7月4日(日)、8月1日(日) 午後2時	絵本、紙芝居、素話(ストーリーテリング)など	4歳児ぐらい～小学生(定員10人)	図書館職員	
こっこおはなし会	7月17日(土) 午後2時	絵本の読み聞かせ、工作、折り紙など	小学生(定員10人)		
英語であそぼう	7月18日(日) 午前11時	英語の歌遊びや絵本の読み聞かせ	幼児・小学生(定員10人)	レガスピキャサリン マナロさん	
子ども映画会	8月8日(日) 午後2時	「おじゃる丸スペシャル わすれた森のヒナタ」		図書館職員	
図書館シネマ倶楽部	7月25日(日) 午後1時30分(午後1時10分開場)	「青の帰りの道」(邦画:121分) 監督:藤井道人 出演:真野恵里菜、横浜流星 他	大人を対象としていますが、どなたでも鑑賞できます(定員28人、要予約)	図書館職員	「みらい」映像ホール
ブックスタート	7月28日(水)、8月4日(水) 午前10時～正午の間	絵本の読み聞かせや育児相談など	市内在住の2カ月以上1歳未満のお子さんとその保護者	NPO法人子育てネット行田	図書館ミーティングルーム

私の作品

- 俳句**
- 長野 矢内はる子
卒寿てふ未知の世界や花いかだ
- 桜町 伊藤 直美
新品の白靴軽し誕生日
- 荒木 野口 利夫
木道の奥へ奥へと水芭蕉
- 持田 二瓶 弘子
母の日やタンスの奥の母子手帳
- 富士見町 鈴木スイ子
田植機の通りしままに泥を置き
- 埼玉 荻原 増夫
跡を継ぐ若者の来て五月晴
- 藤原町 齋藤雄次郎
しゃばん玉吹く子追ふ子と見てゐる子
- 忍 大澤 由子
降る雨に梅の実こぼれ色づきぬ
- 富士見町 江利川敏夫
待受けの孫の笑顔に風薫る
- 富士見町 森 節子
しゃがみ込む子等の視線は蟻の道
- 持田 園部 貞雄
百倍の餌運ぶ蟻手際よし
- 旭町 大川 恵子
天上の子に励まされ新樹光
- 門井町 塚原 武夫
太古よりつなぐ命や蓮の池
- 忍 伊藤 誠一
古稀の梅雨めでたくもなき誕生日
- 柵田町 深野美智子
天国へ高く掲げるカーネーション
- 須加 蛭間しげ子
遠雷の近づくそぶり見せて去る
- 下忍 荒井 王子
田植機の青年笑みをこぼしゆく
- 樋上 吉澤とし子
梅雨晴間ワクチン接種待ちどほし
- (三沢 一水 選)
- 俳句応募方法 一人3句以内。毎月末日までに、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、はがき・封書で広報広聴課。なお、一部添削して掲載する場合がありますが、不要であれば「添削不要」と記載してください。